

白山

○ 火山活動評価：静穏な状況

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

○ 概況

・ 噴気活動（図 1）

11 月 8 日の現地観測及び期間中の国土交通省金沢河川国道事務所の土砂災害監視用カメラでは、山頂部に噴気は認められませんでした。その他の状況にも特に異常はありませんでした。

・ 地震活動（図 2、図 3）

白山付近を震源とする地震の発生回数は少なく、地震活動は静穏に経過しました。火山性微動は観測されませんでした。



図 1 白山 山頂部の状況（11 月 8 日、山頂南西側約 1 km 地点から撮影。）

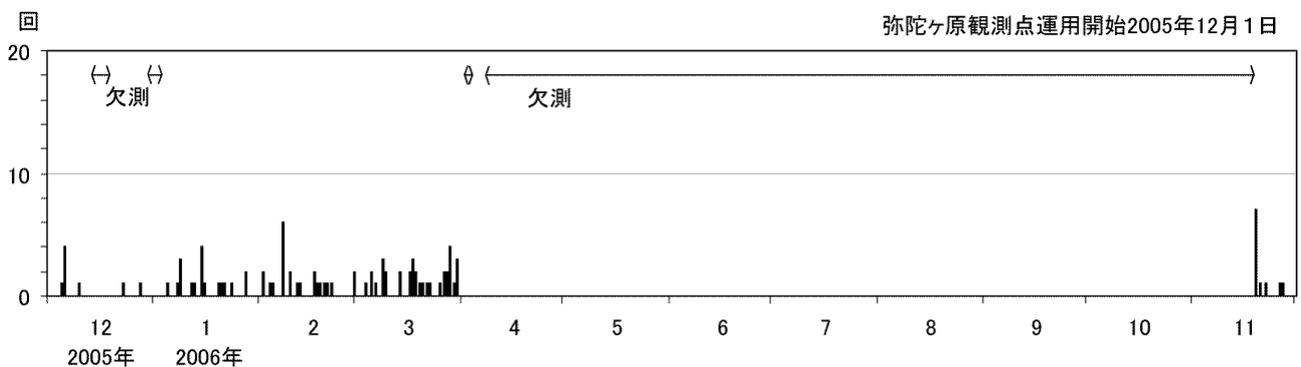


図 2 白山 日別地震回数（2005 年 12 月 1 日～2006 年 11 月 30 日）
弥陀ヶ原観測点の機器障害は 11 月 20 日 00 時に復旧しました。

※この資料は気象庁のほか、国土交通省金沢河川国道事務所、京都大学、名古屋大学及び独立行政法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。
資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50m メッシュ（標高）』を使用したものです（承認番号：平 17 総使、第 503 号）。

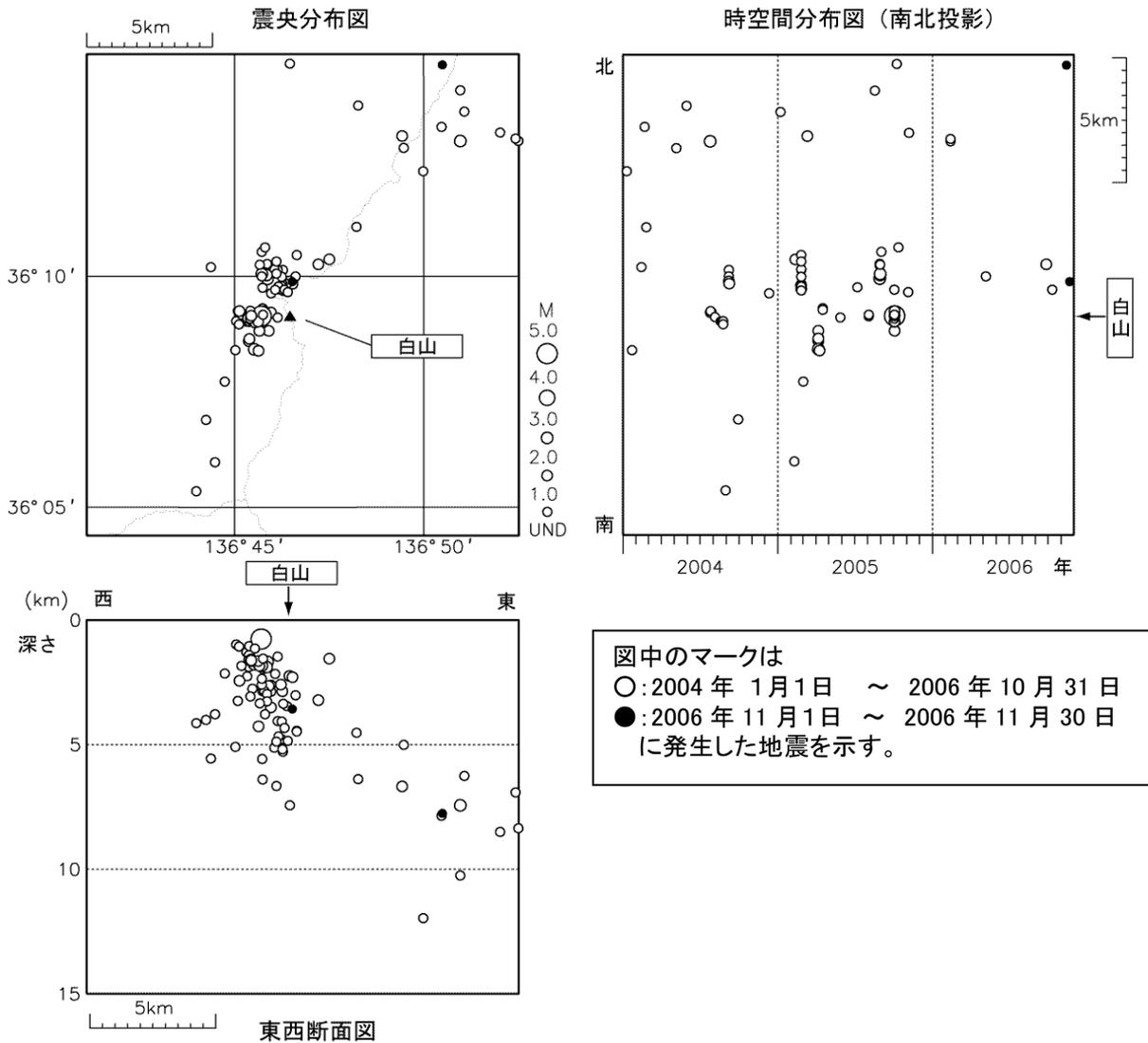


図 3※ 白山 山体及びその周辺の地震活動（2004 年 1 月 1 日～2006 年 11 月 30 日）

M（マグニチュード）は地震の規模を表します。資料中のMは暫定値で、後日変更することがあります。

○ 観測点情報

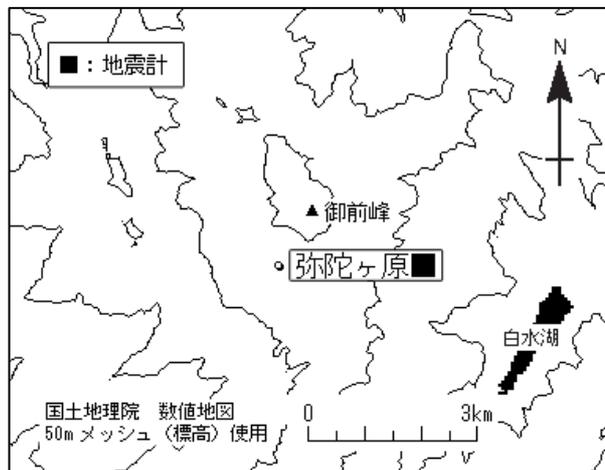


図 4 白山 気象庁の観測点配置図（小さな白丸は観測点位置を示しています。）